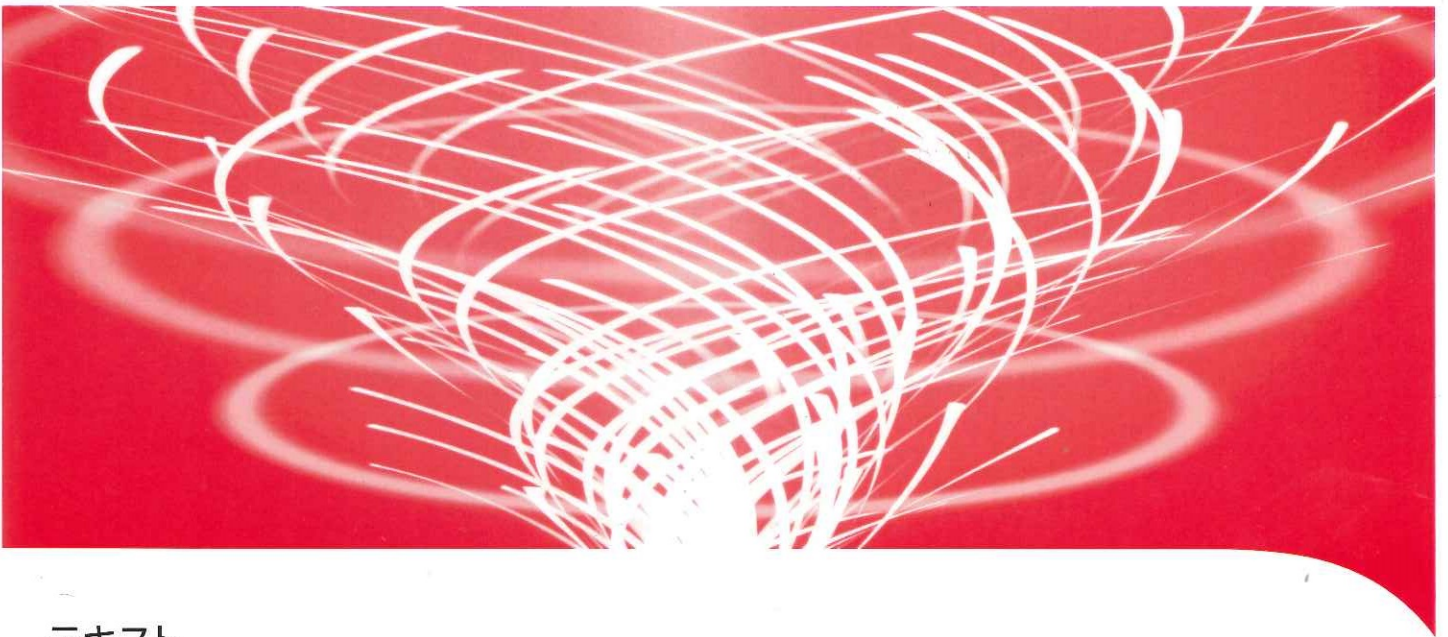


FUJITSU 人材育成・研修サービス

データベース設計（データモデリングトレーニング編）



テキスト

UBD24L1N-02

目次

第1章 おさえておきたいモデリングパターン

1.1 はじめに.....	3
1.1.1 データモデリングとは？.....	3
1.1.2 モデリングにおける課題.....	4
1.2 イベント系エンティティの表現方法.....	5
1.2.1 1 イベントにおける明細の持ち方.....	5
1.2.2 時系列イベントの管理・表現パターン.....	7
パターン① 時系列で発生するイベント間の関連付け方.....	8
パターン② 前後に発生するイベントの関係が1対1のまとめ方.....	9
パターン③ 後続イベントの表現方法(属性 or エンティティ).....	11
1.2.3 よくあるイベント系エンティティのリレーションシップ.....	13
1.3 リソース系エンティティの表現方法.....	14
1.3.1 再帰リレーションシップのパターン.....	14
1.3.2 更新履歴の管理方法.....	15
1.3.3 識別キーによるモデルの違い.....	16
<参考> 依存／非依存.....	17

第2章 現場で使える応用モデリング

2.1 カレンダーテーブル設計の観点.....	23
2.2 「～まで」データの扱い方.....	24
2.3 縦持ち／横持ち.....	25
2.4 「区分」を使った非正規化.....	26
2.5 オーバーライド.....	27
2.6 ショートカット.....	28
2.7 NoSQL.....	29
2.8 代替キー設定の考慮事項.....	30
2.9 区間データの管理パターン.....	31
2.10 インデックス列選定の考慮事項.....	32
2.11 データ型の使い分け(CHAR 型と VARCHAR 型).....	33